

別紙 2

オープンラボプログラム（東京）

日時：平成25年10月10日（木）10:00～16:00
場所：木材会館（東京都江東区新木場一丁目18）

その他の会場については
専用サイト(<http://www.fpri.affrc.go.jp/press/2013/20130829/index.html>)
でご確認ください。

オープンラボセミナー（6階会議室）

時間	演 題	講 師
11:00～11:20	低コスト造林につなげるコンテナ苗の育成	落合幸仁、山田健 （林業工学研究領域）
11:20～11:40	伐出見積もりシステムの開発	鹿又秀聡 （林業経営・政策研究領域）
11:40～12:00	遺伝子組換えによる無花粉スギの作出	谷口亨 （森林バイオセンター）
13:30～13:50	国産材を用いたCLT開発の現状と今後	平松靖（複合材料研究領域）
13:50～14:10	中層木造建築物のための耐火集成材の開発	上川大輔（木材改質研究領域）
14:20～14:40	木を「焙じて」高性能な燃料をつくる ～トレファクション（半炭化）による木質燃料のアップグレード～	吉田貴紘（加工技術研究領域）
14:40～15:00	林地残材枝葉を利用した生理活性資材の開発	大平辰朗 （バイオマス化学研究領域）
15:00～15:20	シカの行動を制御して効率よく捕獲する	八代田千鶴（関西支所）
15:20～15:40	きのこ栽培技術の高度化	根田仁 （きのこ・微生物研究領域）

オープンラボポスター展示（7階ホール）

演 題	発 表 者
再造林の低コスト化をいかに進めるか	重永英年（九州支所）ほか
林床の落葉&下草チェックで、表土流出を予防する	三浦寛（立地環境研究領域）
低コスト造林につなげるコンテナ苗の育成	落合幸仁、山田健（林業工学研究領域）
航空機レーザースキャナーで森を計る	小谷英司（東北支所）、家原敏郎（森林管理研究領域）
ソフトウェアが支援する路線計画ー森林作業道支援ソフトSR+の開発ー	鈴木秀典（林業工学研究領域）
先進タワーヤードを用いた間伐作業システムの開発	中澤昌彦（林業工学研究領域）



チェーンソー用防護服で労働災害を減らそう！	鹿島潤（林業工学研究領域）
林内走行機械の活用による安全で効率的な木材生産	倉本恵生（北海道支所）ほか
成長産業としての林業・林産業 ―日本と中部ヨーロッパとの比較―	堀靖人（林業経営・政策研究領域）
間伐の施業提案をサポートします！	鹿又秀聡（林業経営・政策研究領域）
木材中の放射性セシウムの分布調査	高野勉（木材特性研究領域）ほか
スギ造林大径木の効率的な製材システムの開発	伊神裕司（加工技術研究領域）
安全・安心な住宅用木材の生産・利用技術の確立とマニュアルの作成	小林功（加工技術研究領域）、加藤英雄（構造利用研究領域）
オフィスビルにも使える、大空間を実現するための木造壁・床の開発	杉本健一（構造利用研究領域）ほか
フロンティア環境（地中や海洋環境）にける木材の活用技術の開発	桃原郁夫（木材改質研究領域）ほか
合板の土木利用	渋谷龍也（複合材料研究領域）ほか
スギCLTの開発と強度性能評価	平松靖（複合材料研究領域）
異樹種・異種材料複合集成材について	宮武敦（複合材料研究領域）
耐火集成材の開発	上川大輔（木材改質研究領域）
屋外で木材の美しさを長持ちさせる塗装法	片岡厚（木材改質研究領域）ほか
木質バイオマスエネルギー事業の経済性について	久保山裕史（林業経営・政策研究領域） 吉田貴紘（加工技術研究領域）
木質バイオマス資源としてのヤナギの超短伐期施業技術の開発	宇都木玄（植物生態研究領域）ほか
用材と林地残材の両方に対応した収集・運搬用の林業機械を開発	吉田智佳史（林業工学研究領域）ほか
バイオマスを破砕する ―機械の大きさやメッシュサイズで違う破砕の能率―	佐々木達也（林業工学研究領域）ほか
林地残材もこつこつ集めれば立派な副収入に	垂水亜紀（四国支所）
実用化に一步近づいたスギからのバイオエタノール製造技術	真柄謙吾（バイオマス化学研究領域）ほか
トレファクション（半炭化）による木質燃料のアップグレード	吉田貴紘（加工技術研究領域）ほか
林地残材を原料とした木製単層トレイの量産化に成功	高野勉（木材特性研究領域）ほか



プラスチックや熱帯産木材の代替を目指した木材・プラスチック複合材の開発	小林正彦（木材改質研究領域）ほか
林地残材「枝葉」を利用した生理活性資材の開発	大平辰朗（バイオマス化学研究領域）ほか
リグニンの機能化で森林バイオマスの価値を向上	山田竜彦（バイオマス化学研究領域）ほか
セルロースからの機能性材料ーセルロース、ほぐして使う？溶かして使う？ー	林徳子（きのこ・微生物研究領域）ほか
シカのたくさんいる場所で捕獲する	近藤洋史（九州支所）
森林型ドロップネットでシカを捕獲する	高橋裕史（関西支所）
シカを「誘引」して捕獲する	八代田千鶴（関西支所）
捕獲したシカ肉を美味しく食べる	松浦友紀子（北海道支所）
森林吸収源対策に向けたエリートツリーの今後の活用	高橋誠、加藤一隆（林木育種センター育種部）
世界とつながる林木育種	清水俊二、花岡創（林木育種センター海外協力部）
ゲノム情報を使って花粉のない成長のよいスギを作る	内山憲太郎（森林遺伝研究領域）ほか
DNAから見える日本のサクラの歴史と未来	宮本麻子（森林遺伝研究領域）ほか
酸性土壌の緑化に向けてーユーカリのアルミニウム無毒化物質の発見ー	田原恒（生物工学研究領域）ほか
遺伝子組換えによるバイオマス高生産性樹木の開発	伊ヶ崎知弘（生物工学研究領域）ほか
広葉樹（セドロ）をマツタケの宿主にすることに成功	村田仁（きのこ・微生物研究領域）ほか
プルシアンブルーを用いた栽培きのこへの放射性セシウム移行低減技術	根田仁（きのこ・微生物研究領域）ほか
LED照明を利用したきのこ栽培技術	宮崎安将（きのこ・微生物研究領域）ほか
林木遺伝資源の保存の取り組み	生方正俊、平井郁明（林木育種センター遺伝資源部）
遺伝子組換えによる無花粉スギの作出	石井克明、小長谷賢一（森林バイオセンター）
水源林造成事業における地域と連携した森林整備	伊藤直（森林農地整備センター森林業務部）
これからの作業道づくりー丈夫で簡易な作業道づくりの実践ー	山崎一（森林農地整備センター森林業務部）

